



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月13日

上場取引所 東

上場会社名 SECカーボン株式会社

コード番号 5304 URL <http://sec-carbon.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 大谷 民明

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 森下 宏也

TEL 06-6491-8600

四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	15,912	0.7	459	24.0	897	21.5	585	25.5
26年3月期第3四半期	15,805	△16.7	370	△43.6	738	△17.7	466	△19.9

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 1,020百万円 (△28.5%) 26年3月期第3四半期 1,427百万円 (164.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	14.26	—
26年3月期第3四半期	11.36	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	42,670	34,856	81.7
26年3月期	43,591	34,248	78.6

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 34,850百万円 26年3月期 34,242百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
27年3月期	—	5.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

27年3月期の配当につきましては、未定とさせていただきます。

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,350	2.9	160	△40.0	330	△49.8	200	△46.5	4.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期3Q	41,388,682 株	26年3月期	41,388,682 株
27年3月期3Q	330,496 株	26年3月期	325,054 株
27年3月期3Q	41,060,084 株	26年3月期3Q	41,074,330 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国は着実に回復しましたが、欧州は一部で持ち直しが見られたものの低迷が続いており、中国やその他の新興国の景気拡大テンポも鈍化傾向となりました。

わが国の経済は、政府の経済政策や日銀による追加金融緩和策によって企業収益や雇用情勢に改善等が見られ、輸出関連企業を中心に緩やかな回復基調となりました。一方、消費税増税に伴う個人消費の低迷が長引いていることや円安による原材料や物価の上昇懸念など依然として先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況のもと、当社グループ（当社及び連結子会社）では、コスト削減、製品の拡販及びシェアの確保にグループ一丸となって取り組んでまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、厳しい価格競争により輸出製品の販売単価が下落したものの、人造黒鉛電極等の販売数量が増加したことや為替の円安効果等により、159億1千2百万円（前年同四半期比0.7%増）と僅かながらの増収となりました。損益面に関しましても、コスト削減の成果もあり、営業利益は4億5千9百万円（前年同四半期比24.0%増）、経常利益は8億9千7百万円（前年同四半期比21.5%増）、四半期純利益は5億8千5百万円（前年同四半期比25.5%増）となりました。

なお、製品別の売上状況については次の通りであります。

- ・アルミニウム製錬用カソードブロックは、56億6千9百万円となり、前年同四半期に比べ19.1%の減収となりました。
- ・人造黒鉛電極は、65億1千1百万円となり、前年同四半期に比べ23.5%の増収となりました。
- ・特殊炭素製品は、17億1千1百万円となり、前年同四半期に比べ4.6%の減収となりました。
- ・ファインパウダー及びその他炭素製品は、20億1千9百万円となり、前年同四半期に比べ16.7%の増収となりました。

なお、上記金額には消費税等は含まれておりません。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、前連結会計年度末と比較して9億2千万円減少して、426億7千万円となりました。主な増加は、現金及び預金の増加11億3千7百万円、商品及び製品の増加6億3千9百万円および所有株式時価の上昇による投資有価証券の増加6億3千7百万円であり、主な減少は、受取手形及び売掛金の減少13億9千万円、原材料及び貯蔵品の減少1億6千3百万円、建物及び構築物（純額）の減少2億8千9百万円および機械装置及び運搬具（純額）の減少15億6千1百万円です。

負債は、前連結会計年度末と比較して15億2千8百万円減少して、78億1千4百万円となりました。主な増加は、投資有価証券の時価上昇等による繰延税金負債の増加2億4百万円および未払法人税等の増加1億9千7百万円であり、主な減少は、設備投資に伴う未払金の減少等による流動負債その他の減少1億9千2百万円および長期借入金の減少14億7千4百万円です。

少数株主持分を含めた純資産は、前連結会計年度末と比較して6億7百万円増加して、348億5千6百万円となりました。主な増加は、利益剰余金の増加1億7千5百万円およびその他有価証券評価差額金の増加4億2千5百万円です。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の78.6%から81.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び四半期純利益は通期予想値を上回りました。しかし、今後の経済情勢については、先行きの見通しを立てにくい状況となっています。

従いまして、現時点では、平成27年3月期の連結業績予想を変更せず、平成26年11月13日に公表した数値といたします。ただし、先行きの見通しが可能となった時点で、修正の必要がある場合は速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

[税金費用の処理]

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

[会計方針の変更]

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直しました。退職給付見込額の期間帰属方法については期間定額基準を継続適用し、割引率の決定方法については割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数とする方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法に変更いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債及び利益剰余金並びに当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,384	2,522
受取手形及び売掛金	6,958	5,567
商品及び製品	1,687	2,327
仕掛品	9,124	9,128
原材料及び貯蔵品	1,152	988
その他	291	312
貸倒引当金	△14	△12
流動資産合計	20,584	20,834
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,773	5,484
機械装置及び運搬具（純額）	7,802	6,240
土地	1,300	1,300
建設仮勘定	546	651
その他（純額）	152	128
有形固定資産合計	15,574	13,805
無形固定資産	102	81
投資その他の資産		
投資有価証券	7,187	7,824
その他	150	132
貸倒引当金	△7	△7
投資その他の資産合計	7,329	7,949
固定資産合計	23,007	21,836
資産合計	43,591	42,670

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,412	2,336
短期借入金	1,516	1,518
未払法人税等	71	268
賞与引当金	156	90
その他	1,111	918
流動負債合計	5,267	5,132
固定負債		
長期借入金	1,563	88
繰延税金負債	1,221	1,425
環境対策引当金	60	33
退職給付に係る負債	1,150	1,067
その他	79	66
固定負債合計	4,075	2,681
負債合計	9,342	7,814
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,913	5,913
資本剰余金	5,247	5,247
利益剰余金	20,214	20,389
自己株式	△167	△168
株主資本合計	31,208	31,381
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,092	3,517
退職給付に係る調整累計額	△57	△48
その他の包括利益累計額合計	3,034	3,468
少数株主持分	5	5
純資産合計	34,248	34,856
負債純資産合計	43,591	42,670

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	15,805	15,912
売上原価	13,474	13,442
売上総利益	2,331	2,469
販売費及び一般管理費	1,960	2,010
営業利益	370	459
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	94	109
不動産賃貸料	62	61
為替差益	181	301
雑収入	71	12
営業外収益合計	409	485
営業外費用		
支払利息	20	12
不動産賃貸原価	13	14
雑支出	7	19
営業外費用合計	40	46
経常利益	738	897
特別利益		
固定資産売却益	-	0
特別利益合計	-	0
特別損失		
固定資産除却損	26	27
特別損失合計	26	27
税金等調整前四半期純利益	712	870
法人税等	245	284
少数株主損益調整前四半期純利益	466	586
少数株主利益	0	0
四半期純利益	466	585

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	466	586
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	960	425
退職給付に係る調整額	-	8
その他の包括利益合計	960	434
四半期包括利益	1,427	1,020
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,427	1,019
少数株主に係る四半期包括利益	0	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項ありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

[セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)

当社及び連結子会社は、炭素製品の製造・販売を主な事業とする単一セグメントであるため、記載を省略しております。